

熟塾・お花見公開講座

人間国宝富本憲吉の生家【うぶすなの郷 TOMIMOTO】にて 文化遺産を物語力で再生する川井徳子氏を囲む観桜食事会

講師：ノブレスグループ 川井徳子 代表

日時：2017年4月8日(土)11時～14時

会場：うぶすなの郷 TOMIMOTO

奈良県生駒郡安堵町大字東安堵1442番地

【JR法隆寺駅から】タクシーで約10分/駐車場完備

奈良交通路線バス(かしの木台行)を利用し「東安堵」で下車徒歩約5分

安堵町コミュニティバスを利用し「安堵町役場」下車徒歩約5分

会費：8,000円

(講演・お花見松花堂弁当・ワンドリンク・お土産用大和野菜付き)

定員：先着申し込み20名様

人間国宝第一号で近代陶芸の巨匠・富本憲吉の生家が、2017年1月に体験型宿泊施設「うぶすなの郷 TOMIMOTO」として生まれ変わりました。

敷地内には、奈良の歴史と人間国宝・富本憲吉を感じる宿、大和野菜等地域の食材をたっぷり使ったレストラン、陶芸工房&ギャラリーなどがあります。

庭に咲く垂れ桜を愛でながら、法隆寺の大野管長の書から取った大広間レストラン「五風十雨」にて、川井徳子氏を囲み「うぶすなの郷 TOMIMOTO」への思いやこれからの取り組みについて拝聴した後、大和野菜等の奈良の食材をメインにしたお花見松花堂弁当を味わう安堵町での春のひとときをご一緒しませんか？

川井徳子代表：1958年奈良市に生まれ、1981年立命館大学(西洋史専攻)を卒業後、藤和不動産株式会社に就職。1997年に父親が経営していた運送会社を引き継ぎ、現在は不動産業、観光業、IT・デザインなど6つの会社を束ねるノブレスグループの代表。公益社団法人ソーシャル・サイエンス・ラボの専務理事。観光と不動産再生事業に軸足を置き、交流人口社会の創造を合言葉に、文化事業と地域の活性化、被災地の復興に取り組んでいる。
著書に「不動産は『物語力』で再生する」(東洋経済新報社2011年12月発行)。

人間国宝富本憲吉の生家【うぶすなの郷 TOMIMOTO】にて文化遺産を物語力で再生する

川井徳子氏を囲む観桜食事会参加申込書

申込み締切：4月5日(水曜日)

大阪から情報を発信する文化活動グループ 熟塾・FAX：06-6946-2815

お名前

ご住所

〒

TEL NO

E-mail

電話：090-8381-0150(不在の場合は、留守電にお名前・ご住所・お電話番号を録音願います)
熟塾ホームページ <http://www.jukujuku.gr.jp/> (BXI05250@nifty.com)からもお申し込みいただけます。
お申し込みいただくと、会場の場所等を明記した参加証を郵送いたしますので会費は当日ご精算ください。
お花見松花堂弁当を発注しますので、4月6日(木)からのキャンセルについては、会費全額を請求させていただきますので、ご了承ください。